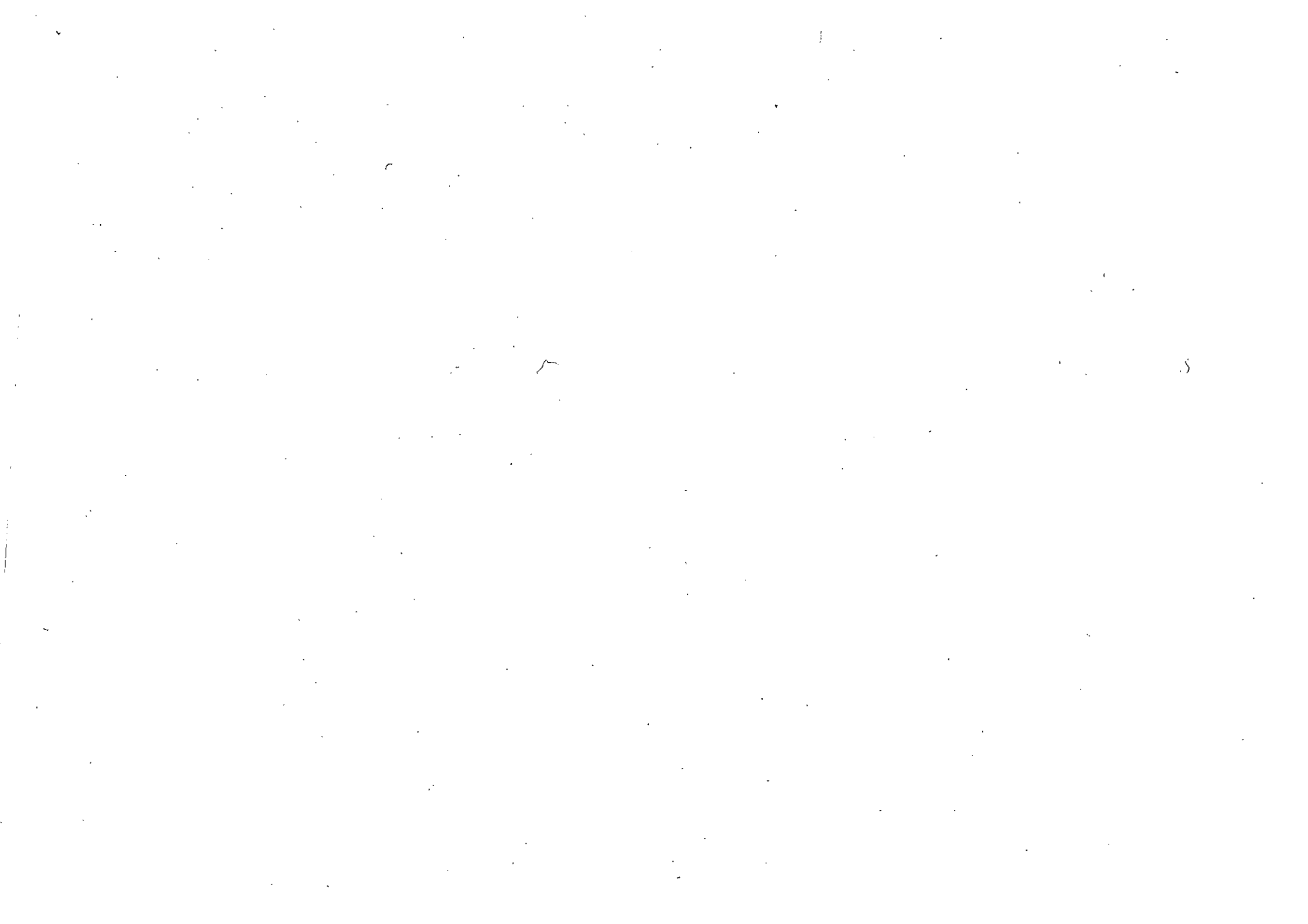


平成20年度  
施設設備実態調査  
集計結果



# 目次

I. 「施設設備実態調査」調査概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査内容・調査項目	1
4. 調査方法	2
5. 調査票の回収状況	3
II. 児童養護施設調査結果（平成20年12月1日現在）	4
1. 施設の概要について	4
2. 設備状況	6
III. 乳児院調査結果（平成20年12月1日現在）	21
1. 施設の概要について	21
2. 設備状況	23
IV. 情緒障害児短期治療施設調査結果（平成20年12月1日現在）	31
1. 施設の概要について	31
2. 設備状況	33
V. 児童自立支援施設調査結果（平成20年12月1日現在）	44
1. 施設の概要について	44
2. 設備状況	46
VI. 母子生活支援施設調査結果（平成20年12月1日現在）	57
1. 施設の概要について	57
2. 設備状況	59



# 1. 「施設設備実態調査」調査概要

## 1. 調査の目的

社会的養護関係施設について、児童福祉施設最低基準（昭和23年12月29日厚令63）の規定される設備基準の実態及び小規模グループケア、地域小規模児童養護施設の設備状況等を把握することを目的として実施した。また、その実態を平成18年6月に制定された住生活基本法に基づく住生活基本計画に定められる最低居住面積水準や誘導居住面積水準と照らし合わせ、児童の養育に適した施設の住環境整備について指針を得ることを目的とした。

## 2. 調査対象

調査は、以下の5種類の施設を対象とし、全施設数1,043施設（現時点で把握している施設数）に対して悉皆調査を実施した。

- 児童養護施設（H19年度559施設）
  - 乳児院（H19年度121施設）
  - 情緒障害児短期治療施設（H19年度31施設）
  - 児童自立支援施設（H19年度58施設）
  - 母子生活支援施設（H19年度274施設）
- 合計1,043施設

## 3. 調査内容・調査項目

調査票は、施設の種類毎に5種類とし、施設における設備の状況について、近年実施した工事の状況、建物構造と耐震性の状況、各設備の室数・箇所数と床面積および必要度、各居室の面積や定員数、児童の部屋割り方法などについて、情報を収集した。以下に主な調査項目を示す。

### ① 施設の概況

#### ❖ 設置主体および運営主体

当該施設の設置主体および運営主体について、都道府県／市区町村／社会福祉法人／財団法人／その他法人、別の区分

#### ❖ 指定管理者制度（児童自立支援施設除く）

指定管理者制度の導入有無と導入済みの場合の指定期間および指定前の受託状況

#### ❖ 施設設立年および施設認可年

当該施設の設立年および認可年

#### ❖ 認可定員数および暫定定員数

当該施設の認定定員数および平成20年度の暫定定員数

## ② 設備の状況

### ❖ ケア形態

当該施設のケア形態および小規模グループケアなどの状況

### ❖ 近年実施した工事の状況

当該施設において、国庫補助を受けて平成18年4月から現在までの間で工事が完了したもの（創設工事／改築・増改築工事／アスベスト除去修繕／その他）

### ❖ 防火設備の状況（乳児院のみ）

当該施設における防火設備（スプリンクラー設備／自動火災報知設備／消防機関へ通報する火災報知設備）の設置状況

### ❖ 建物構造と耐震性の状況

当該施設における主な建物の構造と建築年度、耐震性の基準、耐震改修年度

### ❖ 設備の状況

当該施設における各設備の室数・箇所数および床面積、設備の必要度、共有有無

### ❖ 居室の状況

当該施設における各居室の室数および床面積、居室定員数、在籍児童数、年齢別在籍児童数の内訳（母子生活支援施設の場合は母親も含めた定員数）

### ❖ 児童の部屋割り方法（乳児院、母子生活支援施設除く）

当該施設において、年齢、性別、1室当り人数における部屋割り方法の考え方

## 4. 調査方法

調査票を用いた調査対象施設に対する往復郵送方式による悉皆調査（全数調査）とした。調査票の記入は施設の事務担当職員に依頼するものとしたが、調査項目の内容に応じて、適宜、施設長や副施設長に情報提供を求めて、調査項目の記入を行うこととした。

## 5. 調査票の回収状況

各調査票の回収状況は、以下のとおりであった。

	児童養護施設			乳児院			情緒障害児短期治療施設			児童自立支援施設			母子生活支援施設		
	返信施設数	総施設数	割合	返信施設数	総施設数	割合	返信施設数	総施設数	割合	返信施設数	総施設数	割合	返信施設数	総施設数	割合
北海道	23	23	100%	1	2	50%	1	1	100%	3	3	100%	11	11	100%
青森県	6	6	100%	3	3	100%	/	/	/	1	1	100%	3	3	100%
岩手県	6	6	100%	2	2	100%	1	1	100%	1	1	100%	2	2	100%
宮城県	5	5	100%	2	2	100%	0	1	0%	1	1	100%	6	6	100%
秋田県	4	4	100%	1	1	100%	/	/	/	1	1	100%	9	9	100%
山形県	5	5	100%	1	1	100%	/	/	/	1	1	100%	1	1	100%
福島県	8	8	100%	1	1	100%	/	/	/	1	1	100%	4	4	100%
茨城県	13	16	81%	2	2	100%	1	1	100%	1	1	100%	5	5	100%
栃木県	9	10	90%	2	2	100%	/	/	/	2	2	100%	3	3	100%
群馬県	5	6	83%	3	3	100%	1	1	100%	1	1	100%	6	6	100%
埼玉県	17	21	81%	4	4	100%	/	/	/	2	2	100%	6	6	100%
千葉県	14	19	74%	3	3	100%	/	/	/	1	1	100%	5	5	100%
東京都	36	47	77%	10	10	100%	/	/	/	2	2	100%	29	36	81%
神奈川県	23	26	88%	7	7	100%	1	1	100%	3	3	100%	9	12	75%
新潟県	5	5	100%	1	1	100%	/	/	/	1	1	100%	5	5	100%
富山県	3	3	100%	1	1	100%	/	/	/	1	1	100%	3	3	100%
石川県	8	8	100%	2	2	100%	/	/	/	1	1	100%	2	2	100%
福井県	4	5	80%	1	2	50%	/	/	/	1	1	100%	1	1	100%
山梨県	2	4	50%	1	1	100%	/	/	/	1	1	100%	1	1	100%
長野県	14	16	88%	4	4	100%	0	1	0%	1	1	100%	5	5	100%
岐阜県	10	10	100%	2	2	100%	1	1	100%	1	1	100%	5	5	100%
静岡県	12	13	92%	4	4	100%	1	1	100%	1	1	100%	3	3	100%
愛知県	30	31	97%	7	7	100%	1	3	33%	2	2	100%	14	14	100%
三重県	11	11	100%	2	2	100%	/	/	/	1	1	100%	5	5	100%
滋賀県	4	4	100%	1	1	100%	1	1	100%	1	1	100%	2	2	100%
京都府	9	13	69%	4	4	100%	1	2	50%	1	1	100%	5	5	100%
大阪府	33	36	92%	6	7	86%	2	5	40%	3	3	100%	9	10	90%
兵庫県	27	29	93%	7	7	100%	0	1	0%	2	2	100%	12	13	92%
奈良県	5	6	83%	2	2	100%	/	/	/	1	1	100%	1	2	50%
和歌山県	7	7	100%	1	1	100%	/	/	/	1	1	100%	5	5	100%
鳥取県	5	5	100%	2	2	100%	1	1	100%	1	1	100%	5	5	100%
島根県	3	3	100%	1	1	100%	/	/	/	1	1	100%	2	2	100%
岡山県	11	12	92%	1	1	100%	1	1	100%	1	1	100%	0	2	0%
広島県	11	11	100%	2	2	100%	0	1	0%	1	1	100%	11	11	100%
山口県	9	10	90%	1	1	100%	0	1	0%	1	1	100%	2	3	67%
徳島県	7	7	100%	1	1	100%	/	/	/	1	1	100%	2	3	67%
香川県	3	3	100%	1	1	100%	1	1	100%	1	1	100%	2	2	100%
愛媛県	10	10	100%	2	2	100%	/	/	/	1	1	100%	5	6	83%
高知県	8	8	100%	1	1	100%	1	1	100%	1	1	100%	2	2	100%
福岡県	11	20	55%	5	6	83%	1	1	100%	1	1	100%	14	15	93%
佐賀県	4	6	67%	1	1	100%	/	/	/	1	1	100%	2	3	67%
長崎県	11	11	100%	1	1	100%	1	1	100%	1	1	100%	3	3	100%
熊本県	8	12	67%	3	3	100%	0	1	0%	1	1	100%	1	2	50%
大分県	9	9	100%	1	1	100%	/	/	/	1	1	100%	3	3	100%
宮崎県	8	9	89%	1	1	100%	/	/	/	1	1	100%	3	3	100%
鹿児島県	11	13	85%	3	3	100%	1	1	100%	1	1	100%	4	8	50%
沖縄県	7	8	88%	1	1	100%	/	/	/	1	1	100%	3	3	100%
合計	494	560	88%	116	120	97%	19	31	61%	58	58	100%	241	266	91%

## II. 児童養護施設調査結果（平成20年12月1日現在）

### 1. 施設の概要について

#### ①設置主体別・運営主体別施設数

設置主体別・運営主体別施設数

	設置主体		運営主体	
	施設数	構成比(%)	施設数	構成比(%)
1. 都道府県	16	3.2	2	0.4
2. 市町村	27	5.5	14	2.8
3. 社会福祉法人	442	89.5	464	93.9
4. 財団法人	4	0.8	4	0.8
5. その他	3	0.6	4	0.8
無回答	2	0.4	6	1.2
総数	494	100.0	494	100.0

#### ②指定管理者制度

指定管理者制度導入施設数

	施設数	全施設数に対する割合(%)
1. 導入済み	25	5.1
2. 導入予定	2	0.4

指定管理者制度導入済み施設の指定期間

	施設数	平均(年)	標準偏差
指定期間	24	4.1	1.2

※指定管理者制度導入済み施設のうち、指定期間に1施設が無回答であった。

指定管理者制度導入済み施設の指定前の受託状況

	施設数	構成比(%)
1. 受託していた	17	73.9
2. 受託していなかった	6	26.1
総数	23	100.0

※指定管理者制度導入済み施設のうち、受託状況に2施設が無回答であった。



③施設認可定員、暫定定員

施設の認可定員数および暫定定員数

	施設数	平均定員数 (人)	標準偏差
認可定員	492	59.7	25.1
平成20年度の暫定定員	187	51.7	30.3

※認可定員および暫定定員とも無回答施設を除いた集計。

④設立年別・認可年別施設数

設立年別・認可年別施設数

	施設設立年		施設認可年	
	施設数	構成比(%)	施設数	構成比(%)
～1945年	127	25.7	11	2.2
1946～1950年	135	27.3	176	35.6
1951～1955年	86	17.4	123	24.9
1956～1960年	37	7.5	44	8.9
1961～1965年	22	4.5	31	6.3
1966～1970年	6	1.2	13	2.6
1971～1975年	9	1.8	15	3.0
1976～1980年	18	3.6	19	3.8
1981～1985年	10	2.0	10	2.0
1986～1990年	0	0.0	0	0.0
1991～1995年	0	0.0	0	0.0
1996～2000年	3	0.6	3	0.6
2001～2005年	19	3.8	19	3.8
2006年～	10	2.0	11	2.2
無回答	12	2.4	19	3.8
合計	494	100.0	494	100.0

## 2. 設備状況

### ①問1 ケア形態別の施設数および延べユニット数等

ケア形態別の施設数および延べユニット数等（問1）

ケア形態		施設数	全施設数 に対する 割合(%)	延べユニット数 又は延べ箇所数	施設当り平均ユニッ ト数又は箇所数
本園	大舎	338	68.4	—	—
	中舎	91	18.4	—	—
	小舎	129	26.1	—	—
	小規模グループケア	275	55.7	455	1.65
分園	地域小規模児童養護施設	126	31.6	156	1.24
	分園型自活訓練養護施設	25	5.1	25	1.00
	その他グループホーム	33	6.7	67	2.03

※本園は「大舎、中舎、小舎、および小規模グループケア」部分とし、分園は「地域小規模児童養護施設およびその他グループホーム（自治体単独事業）」部分とした。

### ②問2 国庫補助を受けて工事を行った施設数

国庫補助を受けて工事を行った施設数（平成18年4月以降）（問2）

工事の内容	本園		分園	
	施設数	全施設数に 対する割合 (%)	施設数	全施設数に 対する割合 (%)
創設工事	12	2.4	4	0.8
改築・増改築工事	39	7.9	1	0.2
アスベスト除去修繕	3	0.6	0	0.0
その他	15	3.0	3	0.6

※平成18年4月から現在（平成20年12月）までの間で工事が完了したものの。

③問3 建物構造と耐震性の状況

建物構造と耐震性の状況 (問3)

<本園>

建物構造	1. 新耐震基準	2. 十分な耐震性	3. 耐震補強済み	4. 耐震補強工事を予定	5. 補強等の予定無し	6. 耐震診断未実施	(再掲)補強等未実施数		無回答	総数
							5+6補強等未実施	補強等未実施割合(%)		
1. 鉄筋コンクリート造	368	96	23	12	25	290	315	38.3	9	823
2. 鉄骨造	114	15	2	7	10	56	66	31.9	3	207
3. 鉄骨鉄筋コンクリート造	42	4	0	0	3	32	35	43.2	0	81
4. コンクリートブロック造	3	7	0	0	2	85	87	88.8	1	98
5. 木造	113	24	6	2	11	102	113	43.8	0	258
6. プレハブ又はプレハブ様の建物	5	1	0	0	3	9	12	63.2	1	19
7. その他	4	0	0	0	0	5	5	55.6	0	9
無回答	0	0	0	0	0	1	1	8.3	11	12
総数	649	147	31	21	54	580	634	42.1	25	1,507

<分園>

建物構造	1. 新耐震基準	2. 十分な耐震性	3. 耐震補強済み	4. 耐震補強工事を予定	5. 補強等の予定無し	6. 耐震診断未実施	(再掲)補強等未実施数		無回答	総数
							5+6補強等未実施	補強等未実施割合(%)		
1. 鉄筋コンクリート造	13	6	0	0	1	18	19	48.7	1	39
2. 鉄骨造	11	2	0	0	0	10	10	41.7	1	24
3. 鉄骨鉄筋コンクリート造	1	0	0	0	0	3	3	75.0	0	4
4. コンクリートブロック造	0	0	0	0	0	2	2	100.0	0	2
5. 木造	51	10	5	1	1	89	90	53.6	11	168
6. プレハブ又はプレハブ様の建物	0	1	0	0	0	1	1	33.3	1	3
7. その他	0	0	1	0	0	5	5	83.3	0	6
無回答	1	0	0	0	0	0	0	0.0	4	5
総数	77	19	6	1	2	128	130	51.8	18	251

「分園」部分の建物等の所有状況 (問3)

	建物等数	構成比(%)
1. 賃貸施設	153	61.0
2. 貴法人による新たな整備(所有施設)	43	17.1
3. 既存住宅等の買取(所有施設)	30	12.0
無回答	25	10.0
総数	251	100.0

④問 4.1 施設の敷地面積等の規模<「本園」部分>

「本園」部分における敷地面積等の状況(問4.1)

	施設数	平均 (㎡)	標準偏差
敷地面積	473	7,336	13,686
建築面積	444	1,190	746
延べ床面積	456	1,898	3,266
敷地内の屋外遊技場	276	1,776	2,677

※無回答施設を除いた集計。

「本園」部分における敷地面積階級別の施設数(問4.1)

面積	施設数	構成比(%)
~2000㎡	99	20.0
2001~4000㎡	146	29.6
4001~6000㎡	83	16.8
6001~8000㎡	45	9.1
8001~10000㎡	23	4.7
10001~12000㎡	15	3.0
12001㎡~	62	12.6
無回答	21	4.3
合計	494	100.0

「本園」部分における建築面積階級別の施設数(問4.1)

面積	施設数	構成比(%)
~1000㎡	218	44.1
1001~2000㎡	169	34.2
2001~3000㎡	44	8.9
3001~4000㎡	12	2.4
4001㎡~	1	0.2
無回答	50	10.1
合計	494	100.0

「本園」部分における延べ床面積階級別の施設数（問4.1）

面積	施設数	構成比(%)
～1000㎡	96	19.4
1001～2000㎡	238	48.2
2001～3000㎡	79	16.0
3001～4000㎡	26	5.3
4001～5000㎡	8	1.6
5001㎡～	9	1.8
無回答	38	7.7
合計	494	100.0

「本園」部分における敷地内屋外遊技場の面積階級別の施設数（問4.1）

面積	施設数	構成比(%)
～500㎡	80	16.2
501～1000㎡	61	12.3
1001～1500㎡	41	8.3
1501～2000㎡	33	6.7
2001～2500㎡	11	2.2
2501～3000㎡	14	2.8
3001㎡～	36	7.3
無回答	218	44.1
合計	494	100.0

⑤問 4.2 最低基準に定められる設備<「本園」部分>

「本園」部分における最低基準に定められる設備の床面積の状況（問4.2）

最低基準に定められる設備	施設数	室数又は 箇所数	1室あたり 床面積 (㎡)	標準偏差
1. 児童用居室	472	9,894	16.5	10.2
2. 浴室	466	1,655	10.4	14.2
3. 便所	461	3,722	7.0	6.1
4. 調理室	459	840	30.5	34.8
5. 静養室	436	611	13.7	12.4
6. 医務室	333	349	12.5	7.7
(再掲) 静養室+医務室	494	960	13.3	12.1

※「医務室」は定員児童数30人以上の施設の場合のみ。

「本園」部分における最低基準に定められる設備の必要度の状況（問4.2）

最低基準に定められる設備	1. 必要	2. どちらか といえれば必要	3. どちらで もない	4. どちらか といえれば不要	5. 不要	総数
1. 児童用居室	451	7	0	0	0	458
2. 浴室	450	6	1	0	0	457
3. 便所	450	6	1	0	0	457
4. 調理室	440	9	3	1	0	453
5. 静養室	363	43	7	10	2	425
6. 医務室	250	45	9	9	8	321
(再掲) 静養室+医務室	266	22	2	5	1	296

「本園」部分における最低基準に定められる共有設備を有する施設数（問4.2）

最低基準に定められる設備	施設数	全施設数 に対する 割合(%)
1. 児童用居室	29	5.9
2. 浴室	44	8.9
3. 便所	46	9.3
4. 調理室	54	10.9
5. 静養室	50	10.1
6. 医務室	44	8.9
(再掲) 静養室+医務室	61	12.3

⑥問 4.3 その他設備<「本園」部分>

「本園」部分におけるその他の設備の床面積の状況（問4.3）

その他の設備	施設数	室数又は箇所数	1室あたり床面積(m <sup>2</sup> )	標準偏差
1. 食堂	440	912	72.2	44.5
2. リビングルーム	249	956	29.4	16.3
3. ショートステイ室	116	194	20.5	19.9
4. 心理療法室	315	445	23.8	25.8
5. 病児病後児保育室	19	28	14.5	8.8
6. 親子生活訓練室	122	145	32.1	17.4
7. 乳幼児室	120	199	37.3	24.8
8. 洗濯室	372	839	15.4	16.1
9. 乾燥室	114	152	14.4	10.5
10. プレイルーム	225	307	60.9	58.5
11. サンプルーム	22	55	27.4	39.5

「本園」部分におけるその他の設備（自由記述分）の床面積の状況（問4.3）

その他の設備 （自由記述分）	施設数	室数又は 箇所数	1室あたり 床面積 （㎡）	標準偏差
事務室	342	1,746	25.8	28.6
宿直室	186	395	12.4	5.9
倉庫	169	956	17.4	29.1
学習室	167	304	40.8	44.2
相談室	150	207	15.6	18.5
集会室	130	201	96.4	88.9
施設長室	122	125	19.2	14.4
会議室	121	140	36.8	27.2
応接室	91	110	20.3	14.4
洗面所	84	283	7.4	3.2
その他（通路、廊下、階段 等）	81	614	47.4	118.5
設備（機械室、ボイラー室 等）	76	115	18.5	20.2
図書室	64	67	37.7	24.2
調理室	56	104	15.4	21.7
食品庫	51	65	11.0	7.5
体育館	37	37	299.9	118.3
自活訓練室	24	47	22.3	20.1
書庫	24	27	13.3	11.2
作業室	15	20	15.6	6.1
実習生室	15	20	16.8	8.4
被服室	12	16	20.9	11.1
総数	2,340	6,271	32.0	59.1

※自由記述された設備名のうち、主なものを集計した。



「本園」部分におけるその他の設備の必要度の状況（問4.3）

その他の設備	1. 必要	2. どちらか といえは必 要	3. どちらで もない	4. どちらか といえは不 要	5. 不要	総数
1. 食堂	393	16	2	1	1	440
2. リビングルーム	212	21	2	0	0	249
3. ショートステイ室	83	22	3	1	1	116
4. 心理療法室	270	21	1	0	1	315
5. 病児病後児保育室	15	3	0	0	0	19
6. 親子生活訓練室	80	27	4	1	0	122
7. 乳幼児室	104	3	1	0	1	120
8. 洗濯室	319	15	2	1	1	372
9. 乾燥室	87	17	2	0	0	114
10. プレイルーム	179	26	2	0	1	225
11. サンプルーム	12	5	2	0	0	22

「本園」部分におけるその他の設備（自由記述分）の必要度の状況（問4.3）

その他の設備 （自由記述分）	1. 必要	2. どちらか といえれば必 要	3. どちらで もない	4. どちらか といえれば不 要	5. 不要	総数
事務室	678	75	9	2	2	810
宿直室	175	10	1	0	1	195
倉庫	166	19	3	0	0	197
学習室	151	32	1	0	0	196
相談室	142	15	0	0	0	168
集会室	98	31	2	0	0	144
施設長室	96	19	1	0	0	125
会議室	101	17	0	1	1	124
応接室	69	13	0	0	0	92
洗面所	73	6	1	0	0	85
その他（通路、廊下、階段 等）	102	10	5	1	0	136
設備（機械室、ボイラー室 等）	72	3	1	1	0	82
図書室	45	13	2	0	0	64
調理室	45	11	2	0	0	61
食品庫	46	1	1	0	0	51
体育館	26	6	1	1	0	37
自活訓練室	21	2	1	0	0	25
書庫	20	2	1	0	0	24
作業室	8	0	4	1	0	15
実習生室	13	2	0	0	0	15
被服室	9	0	0	0	0	12

※自由記述された設備名のうち、主なものを集計した。

「本園」部分におけるその他の設備の共有設備を有する施設数（問4.3）

その他の設備	施設数	全施設数 に対する 割合(%)
1. 食堂	59	11.9
2. リビングルーム	22	4.5
3. ショートステイ室	13	2.6
4. 心理療法室	39	7.9
5. 病児病後児保育室	1	0.2
6. 親子生活訓練室	15	3.0
7. 乳幼児室	9	1.8
8. 洗濯室	43	8.7
9. 乾燥室	16	3.2
10. プレイルーム	34	6.9
11. サンプルーム	1	0.2

「本園」部分におけるその他の設備（自由記述分）の共有設備を有する施設数（問4.3）

その他の設備 （自由記述分）	施設数	全施設数 に対する 割合（%）
事務室	74	15.0
宿直室	13	2.6
倉庫	10	2.0
学習室	24	4.9
相談室	24	4.9
集会室	20	4.0
施設長室	6	1.2
会議室	17	3.4
応接室	11	2.2
洗面所	4	0.8
その他（通路、廊下、階段 等）	23	4.7
設備（機械室、ボイラー室 等）	9	1.8
図書室	6	1.2
調理室	8	1.6
食品庫	3	0.6
体育館	2	0.4
自活訓練室	5	1.0
書庫	4	0.8
作業室	5	1.0
実習生室	6	1.2
被服室	3	0.6

※自由記述された設備名のうち、主なものを集計した。

⑦問 4.4 施設の敷地面積や基本設備等の状況<「分園」部分>

「分園」部分における敷地面積等の状況（問4.4）

基本的な設備等	施設数	分園数	平均	標準偏差
敷地面積（㎡）	128	173	360	485
建築面積（㎡）	133	189	118	69
延べ床面積（㎡）	145	209	171	206
台所（㎡）	133	193	12	10
浴室（ヶ所）	159	230	1	0
便所（ヶ所）	156	226	2	1

※無回答施設を除いた集計。

「分園」部分における敷地面積階級別の分園数（問4.4）

面積	分園数	構成比(%)
～250㎡	100	42.4
251～500㎡	41	17.4
501～750㎡	18	7.6
751～1000㎡	6	2.5
1001～㎡	8	3.4
無回答	63	26.7
合計	236	100.0

「分園」部分における建築面積階級別の分園数（問4.4）

面積	分園数	構成比(%)
～50㎡	11	4.7
51～100㎡	84	35.6
101～150㎡	55	23.3
151～200㎡	22	9.3
201～㎡	17	7.2
無回答	47	19.9
合計	236	100.0

「分園」部分における延べ床面積階級別の分園数（問4.4）

面積	分園数	構成比(%)
～250㎡	191	80.9
251～500㎡	12	5.1
501～750㎡	3	1.3
751～1000㎡	1	0.4
1001～㎡	2	0.8
無回答	27	11.4
合計	236	100.0

「分園」部分におけるその他の設備の床面積の状況（問4.4）

その他の設備	施設数	分園数	室数又は箇所数	1室あたり床面積(㎡)	標準偏差
1. 食堂	108	144	147	18.4	10.6
2. リビングルーム	84	110	117	17.6	10.7

「分園」部分におけるその他の設備（自由記述分）の床面積の状況（問4.4）

その他の設備 （自由記述分）	施設数	分園数	室数又は 箇所数	1室あたり 床面積 (㎡)	標準偏差
児童用居室	63	78	312	15.1	36.8
事務室	54	63	85	11.9	5.6
宿直室	17	19	19	10.7	4.9
倉庫	10	11	15	8.2	5.9
洗面所	9	9	11	3.8	1.1
その他（通路、廊下、階段 等）	5	5	12	12.4	13.5
応接室	5	5	5	10.2	3.5
浴室	3	3	3	5.0	3.2
プレイルーム	2	2	2	52.9	57.3
学習室	2	2	3	11.7	6.3
集会室	2	2	2	28.9	15.2
洗濯室	2	2	2	5.0	2.3
相談室	2	2	2	13.9	2.2

※自由記述された設備名のうち、主なものを集計した。

⑧問5 各居室における面積、定員、在籍児童数等の状況

居室における居室面積、定員数、在籍児童数等（問5）

ケア形態	施設数	1室当り居室面積		1室当り居室定員数		1室当り在籍児童数		居室定員数当り居室面積	
		平均 (㎡/室)	標準偏差	平均 (人/室)	標準偏差	平均 (人/室)	標準偏差	平均 (㎡/人)	標準偏差
本園（大舎、中舎、小舎）	457	22.8	29.8	3.7	3.4	3.3	3.2	6.6	3.8
本園（小規模グループケア）	247	21.0	33.6	2.6	2.8	2.3	2.6	8.1	5.4
分園	110	17.0	23.1	2.2	1.4	2.0	1.3	7.6	4.3

※居室面積には居室内の専用部分（トイレ・浴室等）は含まれていない。

⑨問6 児童の部屋割り方法の考え方について

児童の部屋割り方法の考え方〔年齢について〕（問6.1）

年齢について	本園		分園	
	施設数	構成比(%)	施設数	構成比(%)
1. 同年齢層が同室になることを基本	196	39.7	45	9.1
2. 異なる年齢層が同室になることを基本	66	13.4	26	5.3
3. 1と2を組み合わせることを基本	159	32.2	47	9.5
4. 特にルールを設けていない	47	9.5	40	8.1
無回答	26	5.3	336	68.0
総数	494	100.0	494	100.0

児童の部屋割り方法の考え方〔性別について〕（問6.2）

性別について	本園		分園	
	施設数	構成比(%)	施設数	構成比(%)
1. 全員男女別の部屋割りを基本	189	38.3	120	24.3
2. ある程度の年齢から男女別の部屋割りを基本	267	54.0	25	5.1
3. 特にルールを設けていない	13	2.6	11	2.2
無回答	25	5.1	338	68.4
総数	494	100.0	494	100.0

児童の部屋割り方法の考え方〔男女別の部屋割りをを行う年齢〕（問6.2）

	施設数	平均 (歳)	標準偏差
本園	233	6.8	1.7
分園	17	6.8	1.7

※「ある程度の年齢から男女別の部屋割り」と回答した施設（無回答除く）。

児童の部屋割り方法の考え方〔1室あたり人数について〕（問6.3）

1室あたりの人数について	本園		分園	
	施設数	構成比(%)	施設数	構成比(%)
1. 中学生以上は個室	79	16.0	22	4.5
2. 高校生以上は個室	87	17.6	26	5.3
3. 特にルールを設けていない	151	30.6	64	13.0
4. 個室は考えていない	88	17.8	28	5.7
無回答	89	18.0	354	71.7
総数	494	100.0	494	100.0



### Ⅲ. 乳児院調査結果（平成20年12月1日現在）

#### 1. 施設の概要について

##### ①設置主体別・運営主体別施設数

設置主体別・運営主体別施設数

	設置主体		運営主体	
	施設数	構成比(%)	施設数	構成比(%)
1. 都道府県	5	4.3	3	2.6
2. 市町村	5	4.3	2	1.7
3. 社会福祉法人	95	81.9	98	84.5
4. 財団法人	0	0.0	0	0.0
5. その他	9	7.8	10	8.6
無回答	2	1.7	3	2.6
総数	116	100.0	116	100.0

##### ②指定管理者制度

指定管理者制度導入施設数

	施設数	全施設数に対する割合(%)
1. 導入済み	6	5.2
2. 導入予定	0	0.0

指定管理者制度導入済み施設の指定期間

	施設数	平均(年)	標準偏差
指定期間	6	4.2	1.3

指定管理者制度導入済み施設の指定前の受託状況

	施設数	構成比(%)
1. 受託していた	5	83.3
2. 受託していなかった	1	16.7
総数	6	100.0

③施設認可定員、暫定定員

施設の認可定員数および暫定定員数

	施設数	平均定員数 (人)	標準偏差
認可定員	116	29.9	15.3
平成20年度の暫定定員	56	29.4	14.8

※暫定定員は無回答施設を除いた集計。

④設立年別・認可年別施設数

設立年別・認可年別施設数

	施設設立年		施設認可年	
	施設数	構成比(%)	施設数	構成比(%)
～1945年	13	11.2	2	1.7
1946～1950年	28	24.1	37	31.9
1951～1955年	18	15.5	18	15.5
1956～1960年	3	2.6	3	2.6
1961～1965年	8	6.9	8	6.9
1966～1970年	12	10.3	11	9.5
1971～1975年	12	10.3	14	12.1
1976～1980年	5	4.3	4	3.4
1981～1985年	1	0.9	1	0.9
1986～1990年	2	1.7	3	2.6
1991～1995年	0	0.0	0	0.0
1996～2000年	2	1.7	1	0.9
2001～2005年	8	6.9	8	6.9
2006年～	2	1.7	3	2.6
無回答	2	1.7	3	2.6
合計	116	100.0	116	100.0

## 2. 設備状況

### ①問1 小規模グループケアの施設数および延べユニット数等

小規模グループケアの有無およびユニット数（問1）

	施設数	構成比(%)	小規模グループケアの延べユニット数	施設当り平均ユニット数
小規模グループケア 有	39	33.6	55	1.41
小規模グループケア 無	75	64.7	—	—
無回答	2	1.7	—	—
総数	116	100.0	—	—

### ②問2 国庫補助を受けて工事を行った施設数

国庫補助を受けて工事を行った施設数（平成18年4月以降）（問2）

工事の内容	施設数	全施設数に対する割合(%)
創設工事	1	0.9
改築・増改築工事	2	1.7
アスベスト除去修繕	2	1.7
その他	3	2.6

※平成18年4月から現在（平成20年12月）までの間で工事が完了したもの。

### ③問3 消防設備の設置状況

消防設備の設置施設数（問3）

	設置済施設数	全施設数に対する割合(%)
1. スプリンクラー設備	35	30.2
2. 自動火災報知設備	107	92.2
3. 消防機関へ通報する火災報知設備	112	96.6

④問 4 建物構造と耐震性の状況

建物構造と耐震性の状況 (問4)

建物構造	1. 新耐震基準	2. 十分な耐震性	3. 耐震補強済み	4. 耐震補強工事を予定	5. 補強等の予定無し	6. 耐震診断未実施	(再掲) 補強等未実施数		無回答	総数
							5+6	補強等未実施数割合 (%)		
1. 鉄筋コンクリート造	44	13	5	3	2	28	30	30.9	2	97
2. 鉄骨造	12	0	0	0	0	8	8	40.0	0	20
3. 鉄骨鉄筋コンクリート造	6	1	0	0	0	3	3	30.0	0	10
4. コンクリートブロック造	0	0	0	1	0	6	6	85.7	0	7
5. 木造	6	0	0	0	0	10	10	58.8	1	17
6. プレハブ又はプレハブ様の建物	0	0	0	0	0	1	1	50.0	1	2
7. その他	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0
無回答	1	0	0	0	0	0	0	0.0	0	1
総数	69	14	5	4	2	56	58	37.7	4	154

⑤問 5.1 施設の敷地面積等の規模

敷地面積等の状況 (問5.1)

	施設数	平均 (m <sup>2</sup> )	標準偏差
敷地面積	108	4,038	5,546
建築面積	106	674	751
延べ床面積	109	916	846
敷地内の屋外遊技場	80	703	1,638

※無回答施設を除いた集計。

敷地面積階級別の施設数 (問5.1)

面積	施設数	構成比 (%)
~2000m <sup>2</sup>	53	45.7
2001~4000m <sup>2</sup>	29	25.0
4001~6000m <sup>2</sup>	6	5.2
6001~8000m <sup>2</sup>	7	6.0
8001~10000m <sup>2</sup>	2	1.7
10001~12000m <sup>2</sup>	1	0.9
12001m <sup>2</sup> ~	10	8.6
無回答	8	6.9
合計	116	100.0

建築面積階級別の施設数 (問5.1)

面積	施設数	構成比(%)
~1000㎡	92	79.3
1001~2000㎡	10	8.6
2001~3000㎡	3	2.6
3001~4000㎡	0	0.0
4001㎡~	1	0.9
無回答	10	8.6
合計	116	100.0

延べ床面積階級別の施設数 (問5.1)

面積	施設数	構成比(%)
~1000㎡	76	65.5
1001~2000㎡	24	20.7
2001~3000㎡	6	5.2
3001~4000㎡	2	1.7
4001~5000㎡	0	0.0
5001㎡~	1	0.9
無回答	7	6.0
合計	116	100.0

敷地内屋外遊技場の面積階級別の施設数 (問5.1)

面積	施設数	構成比(%)
~500㎡	51	44.0
501~1000㎡	19	16.4
1001~1500㎡	5	4.3
1501~2000㎡	3	2.6
2001~2500㎡	0	0.0
2501~3000㎡	0	0.0
3001㎡~	2	1.7
無回答	36	31.0
合計	116	100.0

⑥問 5.2 最低基準に定められる設備

最低基準に定められる設備の床面積の状況 (問5.2)

最低基準に定められる設備	施設数	室数又は箇所数	1室あたり床面積 (㎡)	標準偏差
1. 乳児の養育に専用の室	53	143	38.8	27.6
2. 浴室	109	189	9.0	4.9
3. 便所	108	343	6.4	4.0
4. 寝室	97	236	28.3	22.7
5. 観察室	106	129	3.0	4.2
6. 診察室	101	105	52.8	4.6
7. 病室	82	86	12.0	7.1
8. ほふく室	100	145	29.0	17.0
9. 調理室	110	127	28.2	23.2

※「乳児の養育に専用の室」は10人未満の施設の場合のみ。

最低基準に定められる設備の必要度の状況 (問5.2)

最低基準に定められる設備	1. 必要	2. どちらか といえれば必要	3. どちらで もない	4. どちらか といえれば不要	5. 不要	総数
1. 乳児の養育に専用の室	50	0	0	0	0	50
2. 浴室	103	0	0	0	0	103
3. 便所	100	2	0	0	1	103
4. 寝室	92	0	0	0	0	92
5. 観察室	85	7	2	6	0	100
6. 診察室	79	10	3	3	1	96
7. 病室	67	6	0	5	0	78
8. ほふく室	91	3	0	0	0	94
9. 調理室	101	1	0	0	0	102

最低基準に定められる共有設備を有する施設数（問5.2）

最低基準に定められる設備	施設数	全施設数 に対する 割合(%)
1. 乳児の養育に専用の室	4	3.4
2. 浴室	4	3.4
3. 便所	6	5.2
4. 寝室	1	0.9
5. 観察室	4	3.4
6. 診察室	6	5.2
7. 病室	5	4.3
8. ほふく室	6	5.2
9. 調理室	15	12.9

⑦問 5.3 その他設備

その他の設備の床面積の状況（問5.3）

その他の設備	施設数	室数又は 箇所数	1室あたり 床面積 (m <sup>2</sup> )	標準偏差
1. 食堂	82	113	23.0	10.0
2. リビングルーム	4	5	20.9	19.6
3. ショートステイ室	19	23	22.6	11.3
4. 心理療法室	29	30	14.8	5.7
5. 病児病後児保育室	23	33	23.7	16.8
6. 親子生活訓練室	41	43	29.3	16.3
7. 年齢延長室	1	1	7.5	0.0
8. 洗濯室	103	108	22.2	12.7
9. 乾燥室	26	29	14.6	8.3
10. 沐浴室	39	46	9.5	5.4
11. 調乳室	67	77	9.2	9.0
12. プレイルーム	59	80	52.4	41.6
13. サンプルーム	25	38	16.6	10.5

その他の設備（自由記述分）の床面積の状況（問5.3）

その他の設備 （自由記述分）	施設数	室数又は 箇所数	1室あた り床面積 （㎡）	標準偏差
事務室	96	345	21	34
倉庫	62	207	11	7
相談室	55	85	14	6
会議室	29	81	35	18
宿直室	29	44	13	11
その他（通路、廊下、階段 等）	27	142	43	48
応接室	24	27	18	8
設備（機械室、ボイラー室 等）	22	25	33	54
施設長室	17	18	18	7
食品庫	17	19	7	5
調理室	15	27	8	8
集会室	13	17	88	54
医務室	12	14	19	10
学習室	12	29	53	82
作業室	12	13	12	4
総数	558	1,283	21	32

※自由記述された設備名のうち、主なものを集計した。

その他の設備の必要度の状況（問5.3）

その他の設備	1. 必要	2. どちらか といえは必 要	3. どちらで もない	4. どちらか といえは不 要	5. 不要	総数
1. 食堂	67	4	1	0	0	82
2. リビングルーム	4	0	0	0	0	4
3. ショートステイ室	15	2	0	1	0	19
4. 心理療法室	23	4	0	0	0	29
5. 病児病後児保育室	16	5	0	0	0	23
6. 親子生活訓練室	32	6	0	0	0	41
7. 乳幼児室	1	0	0	0	0	1
8. 洗濯室	90	1	0	0	0	103
9. 乾燥室	19	2	0	0	0	26
10. 沐浴室	31	2	0	0	0	39
11. 調乳室	59	1	0	0	0	67
12. プレイルーム	45	5	0	0	0	59
13. サンプルーム	17	4	1	0	0	25



その他の設備（自由記述分）の必要度の状況（問5.3）

その他の設備 （自由記述分）	1. 必要	2. どちらか といえは必 要	3. どちらで もない	4. どちらか といえは不 要	5. 不要	総数
事務室	213	14	2	0	0	260
倉庫	71	5	0	0	0	82
相談室	54	2	0	0	0	61
会議室	22	3	0	0	0	29
宿直室	27	0	0	0	0	30
その他（通路、廊下、階段 等）	38	8	0	0	0	47
応接室	16	4	0	0	0	24
設備（機械室、ボイラー室 等）	20	1	0	0	0	23
施設長室	13	1	0	0	0	18
食品庫	15	1	0	0	0	17
調理室	14	1	0	0	0	17
集会室	11	2	0	0	0	16
医務室	12	0	0	0	0	13
学習室	8	3	0	0	0	13
作業室	7	4	0	0	0	12

※自由記述された設備名のうち、主なものを集計した。

その他の設備の共有設備を有する施設数（問5.3）

その他の設備	施設数	全施設数 に対する 割合 (%)
1. 食堂	5	4.3
2. リビングルーム	0	0.0
3. ショートステイ室	0	0.0
4. 心理療法室	9	7.8
5. 病児病後児保育室	1	0.9
6. 親子生活訓練室	4	3.4
7. 乳幼児室	0	0.0
8. 洗濯室	17	14.7
9. 乾燥室	6	5.2
10. 沐浴室	2	1.7
11. 調乳室	2	1.7
12. プレイルーム	5	4.3
13. サンルーム	2	1.7

その他の設備（自由記述分）の共有設備を有する施設数（問5.3）

その他の設備 （自由記述分）	施設数	全施設数 に対する 割合（%）
事務室	23	19.8
倉庫	3	2.6
相談室	5	4.3
会議室	3	2.6
宿直室	1	0.9
その他（通路、廊下、階段 等）	9	7.8
応接室	5	4.3
設備（機械室、ボイラー室 等）	4	3.4
施設長室	1	0.9
食品庫	2	1.7
調理室	3	2.6
集会室	3	2.6
医務室	0	0.0
学習室	0	0.0
作業室	1	0.9

※自由記述された設備名のうち、主なものを集計した。

⑧問6 各居室における面積、定員、在籍児童数等の状況

居室における居室面積、定員数、在籍児童数など（問6）

ケア形態	施設数	1室当り居室面積		1室当り居室定員数		1室当り在籍児童数		居室定員数当り居室面積	
		平均 (㎡/室)	標準偏差	平均 (人/室)	標準偏差	平均 (人/室)	標準偏差	平均 (㎡/人)	標準偏差
小規模グループケア以外	100	46.7	34.7	13.0	8.3	10.2	6.4	4.1	2.2
小規模グループケア	35	28.0	12.3	5.5	7.1	4.3	4.0	6.7	2.9

※居室面積には居室内の専用部分（トイレ・浴室等）は含まれていない。

#### IV. 情緒障害児短期治療施設調査結果（平成20年12月1日現在）

##### 1. 施設の概要について

###### ①設置主体別・運営主体別施設数

設置主体別・運営主体別施設数

	設置主体		運営主体	
	施設数	構成比(%)	施設数	構成比(%)
1. 都道府県	5	26.3	2	10.5
2. 市町村	0	0.0	0	0.0
3. 社会福祉法人	14	73.7	17	89.5
4. 財団法人	0	0.0	0	0.0
5. その他	0	0.0	0	0.0
無回答	0	0.0	0	0.0
総数	19	100.0	19	100.0

###### ②指定管理者制度

指定管理者制度導入施設数

	施設数	全施設数に対する割合(%)
1. 導入済み	2	10.5
2. 導入予定	1	5.3

指定管理者制度導入済み施設の指定期間

	施設数	平均(年)	標準偏差
指定期間	2	3.5	0.7

指定管理者制度導入済み施設の指定前の受託状況

	施設数	構成比(%)
1. 受託していた	1	50.0
2. 受託していなかった	1	50.0
総数	2	100.0

③施設認可定員、暫定定員

施設の認可定員数および暫定定員数

	施設数	平均定員数 (人)	標準偏差
認可定員	18	45.1	10.2
平成20年度の暫定定員	12	35.6	11.2

※認可定員および暫定定員とも無回答施設を除いた集計。

④設立年別・認可年別施設数

設立年別・認可年別施設数

	施設設立年		施設認可年	
	施設数	構成比(%)	施設数	構成比(%)
～1945年	19	100.0	18	94.7
1946～1950年	0	0.0	0	0.0
1951～1955年	0	0.0	0	0.0
1956～1960年	0	0.0	0	0.0
1961～1965年	0	0.0	0	0.0
1966～1970年	0	0.0	0	0.0
1971～1975年	0	0.0	0	0.0
1976～1980年	0	0.0	0	0.0
1981～1985年	0	0.0	0	0.0
1986～1990年	0	0.0	0	0.0
1991～1995年	0	0.0	0	0.0
1996～2000年	0	0.0	0	0.0
2001～2005年	0	0.0	0	0.0
2006年～	0	0.0	0	0.0
無回答	0	0.0	1	5.3
合計	19	100.0	19	100.0

## 2. 設備状況

### ①問1 ケア形態別の施設数および延べユニット数等

ケア形態別の施設数および延べユニット数等（問1）

ケア形態	施設数	全施設数に対する割合(%)	延べユニット数 又は延べ箇所数	施設当り平均ユニット数又は箇所数
大舎	15	78.9	—	—
中舎	1	5.3	—	—
小舎	4	21.1	—	—
小規模グループケア	3	15.8	4	1.33

### ②問2 国庫補助を受けて工事を行った施設数

国庫補助を受けて工事を行った施設数（平成18年4月以降）（問2）

工事の内容	施設数	全施設数に対する割合(%)
創設工事	2	10.5
改築・増改築工事	1	5.3
アスベスト除去修繕	0	0.0
その他	1	5.3

※平成18年4月から現在（平成20年12月）までの間で工事が完了したものを。

### ③問3 建物構造と耐震性の状況

建物構造と耐震性の状況（問3）

建物構造	1. 新耐震基準	2. 十分な耐震性	3. 耐震補強済み	4. 耐震補強工事を予定	5. 補強等の予定無し	6. 耐震診断未実施	(再掲)補強等未実施数		無回答	総数
							5+6補強等未実施	補強等未実施割合(%)		
1. 鉄筋コンクリート造	25	5	1	0	1	0	1	3.1	0	32
2. 鉄骨造	6	0	0	0	0	0	0	0.0	0	6
3. 鉄骨鉄筋コンクリート造	1	1	0	0	0	0	0	0.0	0	2
4. コンクリートブロック造	1	0	0	0	0	0	0	0.0	0	1
5. 木造	2	1	0	0	0	0	0	0.0	0	3
6. プレハブ又はプレハブ様の建物	3	0	0	0	0	0	0	0.0	0	3
7. その他	2	0	0	0	0	0	0	0.0	0	2
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0
総数	40	7	1	0	1	0	1	2.0	0	49

④問 4.1 施設の敷地面積等の規模

敷地面積等の状況 (問4.1)

	施設数	平均 (㎡)	標準偏差
敷地面積	18	11,402	8,403
建築面積	17	1,406	677
延べ床面積	19	3,098	3,132
敷地内の屋外遊技場	10	3,014	6,016

※延べ床面積以外は無回答施設を除いた集計。

敷地面積階級別の施設数 (問4.1)

面積	施設数	構成比 (%)
~2000㎡	2	10.5
2001~4000㎡	2	10.5
4001~6000㎡	3	15.8
6001~8000㎡	1	5.3
8001~10000㎡	0	0.0
10001~12000㎡	3	15.8
12001㎡~	7	36.8
無回答	1	5.3
合計	19	100.0

建築面積階級別の施設数 (問4.1)

面積	施設数	構成比 (%)
~1000㎡	6	31.6
1001~2000㎡	8	42.1
2001~3000㎡	3	15.8
3001~4000㎡	0	0.0
4001㎡~	0	0.0
無回答	2	10.5
合計	19	100.0

延べ床面積階級別の施設数 (問4.1)

面積	施設数	構成比(%)
~1000㎡	0	0.0
1001~2000㎡	8	42.1
2001~3000㎡	7	36.8
3001~4000㎡	2	10.5
4001~5000㎡	0	0.0
5001㎡~	2	10.5
無回答	0	0.0
合計	19	100.0

敷地内屋外遊技場の面積階級別の施設数 (問4.1)

面積	施設数	構成比(%)
~500㎡	4	21.1
501~1000㎡	2	10.5
1001~1500㎡	0	0.0
1501~2000㎡	0	0.0
2001~2500㎡	2	10.5
2501~3000㎡	0	0.0
3001㎡~	2	10.5
無回答	9	47.4
合計	19	100.0

⑤問 4.2 最低基準に定められる設備

最低基準に定められる設備の床面積の状況（問4.2）

最低基準に定められる設備	施設数	室数又は箇所数	1室あたり床面積(m <sup>2</sup> )	標準偏差
1. 児童用居室	19	361	16.4	3.4
2. 浴室	19	53	11.8	10.4
3. 便所	19	124	9.1	5.1
4. 調理室	18	33	33.0	17.9
5. 静養室	17	23	12.3	2.8
6. 医務室	17	17	15.4	3.9
(再掲) 静養室+医務室	19	40	13.6	2.8
7. 観察室	18	24	11.3	4.8
8. 心理検査室	19	25	13.9	7.3
9. 相談室	18	26	15.0	6.7
10. 工作室	17	18	33.1	11.6

最低基準に定められる設備の必要度の状況（問4.2）

最低基準に定められる設備	1. 必要	2. どちらか といえれば必要	3. どちらでも ない	4. どちらか といえれば不要	5. 不要	総数
1. 児童用居室	19	0	0	0	0	19
2. 浴室	19	0	0	0	0	19
3. 便所	19	0	0	0	0	19
4. 調理室	19	0	0	0	0	19
5. 静養室	15	1	0	0	1	17
6. 医務室	17	0	0	0	0	17
(再掲) 静養室+医務室	16	0	0	0	0	16
7. 観察室	14	3	1	0	0	18
8. 心理検査室	17	2	0	0	0	19
9. 相談室	17	1	0	0	0	18
10. 工作室	15	2	0	0	0	17



最低基準に定められる共有設備を有する施設数（問4.2）

最低基準に定められる設備	施設数	全施設数 に対する 割合(%)
1. 児童用居室	0	0.0
2. 浴室	1	5.3
3. 便所	0	0.0
4. 調理室	3	15.8
5. 静養室	1	5.3
6. 医務室	1	5.3
(再掲) 静養室+医務室	1	5.3
7. 観察室	1	5.3
8. 心理検査室	0	0.0
9. 相談室	0	0.0
10. 工作室	1	5.3

⑥問 4.3 その他設備

その他の設備の床面積の状況（問4.3）

その他の設備	施設数	室数又は 箇所数	1室あたり 床面積 (㎡)	標準偏差
1. 食堂	19	31	82.2	39.1
2. リビングルーム	5	14	42.4	16.8
3. 心理療法室	15	23	32.0	36.2
4. 病児病後児保育室	0	0	0.0	0.0
5. 親子生活訓練室	10	16	22.3	9.2
6. 通所部門	2	5	22.9	9.6
7. 洗濯室	15	32	12.0	8.6
8. 乾燥室	5	7	16.7	11.9
9. プレイルーム	14	31	30.3	14.5
10. サンプルーム	1	1	126.0	0.0

その他の設備（自由記述分）の床面積の状況（問4.3）

その他の設備 （自由記述分）	施設数	室数又は 箇所数	1室あたり 床面積 （㎡）	標準偏差
事務室	10	43	27	19
会議室	7	10	35	15
施設長室	7	7	19	6
宿直室	5	10	12	5
倉庫	5	16	10	5
その他（通路、廊下、階段等）	3	11	45	43
応接室	3	3	17	7
自活訓練室	3	6	31	12
食品庫	3	3	6	2
総数	75	150	28	27

※自由記述された設備名のうち、主なものを集計した。

その他の設備の必要度の状況（問4.3）

その他の設備	1. 必要	2. どちらか といえは必要	3. どちらで もない	4. どちらか といえは不要	5. 不要	総数
1. 食堂	17	0	0	0	0	19
2. リビングルーム	4	1	0	0	0	5
3. 心理療法室	14	1	0	0	0	15
4. 病児病後児保育室	0	0	0	0	0	0
5. 親子生活訓練室	8	1	0	0	0	10
6. 通所部門	1	0	0	0	0	2
7. 洗濯室	14	0	0	0	0	15
8. 乾燥室	4	1	0	0	0	5
9. プレイルーム	11	2	0	0	0	14
10. サンプルーム	1	0	0	0	0	1

その他の設備（自由記述分）の必要度の状況（問4.3）

その他の設備 （自由記述分）	1. 必要	2. どちらか といえは必要	3. どちらで もない	4. どちらか といえは不要	5. 不要	総数
事務室	25	2	0	0	0	27
会議室	9	0	0	0	0	9
施設長室	6	1	0	0	0	7
宿直室	5	0	0	0	0	5
倉庫	5	0	0	0	0	5
その他（通路、廊下、階段等）	3	0	0	0	0	3
応接室	2	0	1	0	0	3
自活訓練室	3	0	0	0	0	3
食品庫	3	0	0	0	0	3

※自由記述された設備名のうち、主なものを集計した。

その他の設備の共有設備を有する施設数（問4.3）

その他の設備	施設数	全施設数 に対する 割合(%)
1. 食堂	3	15.8
2. リビングルーム	0	0.0
3. 心理療法室	0	0.0
4. 病児病後児保育室	0	0.0
5. 親子生活訓練室	0	0.0
6. 通所部門	0	0.0
7. 洗濯室	1	5.3
8. 乾燥室	0	0.0
9. プレイルーム	0	0.0
10. サンプルーム	0	0.0

その他の設備（自由記述分）の共有設備を有する施設数（問4.3）

その他の設備 （自由記述分）	施設数	全施設数 に対する 割合(%)
事務室	2	10.5
会議室	2	10.5
宿直室	1	5.3

※自由記述された設備名のうち、主なものを集計した。

⑦問 4.4 通所部門における設備

通所部門を有している施設の床面積の状況（問4.4）

通所部門の内訳	施設数	室数又は箇所数	1室あたり床面積(m <sup>2</sup> )	標準偏差
学習室	4	5	29	18
面接相談室	4	8	18	4
心理相談室	2	2	29	10
カウンセリング室	1	2	14	-
パティオ	1	1	40	-
プレイルーム	1	1	28	-
応接室	1	1	25	-
観察・編集室	1	1	8	-
観察室	1	1	13	-
教室	1	3	33	-
研修室	1	1	52	-
工作室	1	1	24	-
指導室	1	1	22	-
事務室	1	2	37	-
集団療法室	1	1	52	-
心理検査室	1	1	16	-
静養室	1	1	14	-
倉庫	1	2	7	-
調理実習室	1	1	16	-
湯沸室	1	1	6	-

通所部門を有している施設の必要度の状況（問4.4）

通所部門の内訳	1. 必要	2. どちらか といえは必 要	3. どちらで もない	4. どちらか といえは不 要	5. 不要	総数
学習室	3	0	1	0	0	4
面接相談室	4	1	0	0	0	5
心理相談室	1	1	0	0	0	2
カウンセリング室	1	0	0	0	0	1
パティオ	1	0	0	0	0	1
プレイルーム	1	0	0	0	0	1
応接室	1	0	0	0	0	1
観察・編集室	0	0	1	0	0	1
観察室	0	1	0	0	0	1
教室	1	0	0	0	0	1
研修室	1	0	0	0	0	1
工作室	1	0	0	0	0	1
指導室	1	0	0	0	0	1
事務室	1	0	0	0	0	1
集団療法室	1	0	0	0	0	1
心理検査室	1	0	0	0	0	1
静養室	1	0	0	0	0	1
倉庫	1	0	0	0	0	1
調理実習室	1	0	0	0	0	1
湯沸室	0	1	0	0	0	1

通所部門を有している施設の共有設備を有する施設数（問4.4）

通所部門の内訳	施設数	全施設数 に対する 割合(%)
学習室	0	0.0
面接相談室	2	10.5
心理相談室	1	5.3
カウンセリング室	0	0.0
パティオ	0	0.0
プレイルーム	0	0.0
応接室	0	0.0
観察・編集室	0	0.0
観察室	0	0.0
教室	0	0.0
研修室	0	0.0
工作室	1	5.3
指導室	0	0.0
事務室	0	0.0
集団療法室	0	0.0
心理検査室	1	5.3
静養室	0	0.0
倉庫	0	0.0
調理実習室	0	0.0
湯沸室	0	0.0

⑧問5 各居室における面積、定員、在籍児童数等の状況

居室における居室面積、定員数、在籍児童数など（問5）

ケア形態	施設数	1室当り居室面積		1室当り居室定員数		1室当り在籍児童数		居室定員数当り居室面積	
		平均 (㎡/室)	標準偏差	平均 (人/室)	標準偏差	平均 (人/室)	標準偏差	平均 (㎡/人)	標準偏差
大舎、中舎、小舎	18	16.4	5.8	2.4	1.2	2.0	1.1	7.8	2.9
小規模グループケア	2	11.0	1.8	1.2	0.4	1.0	0.0	9.9	3.3

※居室面積には居室内の専用部分（トイレ・浴室等）は含まれていない。

⑨問 6 児童の部屋割り方法の考え方について

児童の部屋割り方法の考え方〔年齢について〕（問6.1）

年齢について	施設数	構成比(%)
1. 同年齢層が同室になることを基本	2	10.5
2. 異なる年齢層が同室になることを基本	1	5.3
3. 1と2を組み合わせることを基本	6	31.6
4. 特にルールを設けていない	6	31.6
無回答	4	21.1
総数	19	100.0

児童の部屋割り方法の考え方〔性別について〕（問6.2）

性別について	施設数	構成比(%)
1. 全員男女別の部屋割りを基本	19	100.0
2. ある程度の年齢から男女別の部屋割りを基本	0	0.0
3. 特にルールを設けていない	0	0.0
無回答	0	0.0
総数	19	100.0

児童の部屋割り方法の考え方〔男女別の部屋割りをを行う年齢〕（問6.2）

	施設数	平均(歳)	標準偏差
児童の部屋割り方法の考え方	0	-	-

児童の部屋割り方法の考え方〔1室あたり人数について〕（問6.3）

1室あたりの人数について	施設数	構成比(%)
1. 中学生以上は個室	0	0.0
2. 高校生以上は個室	1	5.3
3. 特にルールを設けていない	12	63.2
4. 個室は考えていない	0	0.0
無回答	6	31.6
総数	19	100.0

## V. 児童自立支援施設調査結果（平成20年12月1日現在）

### 1. 施設の概要について

#### ①設置主体別・運営主体別施設数

設置主体別・運営主体別施設数

	設置主体		運営主体	
	施設数	構成比(%)	施設数	構成比(%)
1. 都道府県	49	84.5	49	84.5
2. 市町村	4	6.9	4	6.9
3. 社会福祉法人	2	3.4	2	3.4
4. 国	1	1.7	1	1.7
無回答	2	3.4	2	3.4
総数	58	100.0	58	100.0

#### ②施設認可定員、暫定定員

施設の認可定員数および暫定定員数

	施設数	平均定員数 (人)	標準偏差
認可定員	57	69.9	38.7
平成20年度の暫定定員	54	35.3	25.1

※認可定員および暫定定員とも無回答施設を除いた集計。



③設立年別・認可年別施設数

設立年別・認可年別施設数

	施設設立年		施設認可年	
	施設数	構成比(%)	施設数	構成比(%)
～1945年	49	84.5	31	53.4
1946～1950年	0	0.0	6	10.3
1951～1955年	2	3.4	2	3.4
1956～1960年	4	6.9	4	6.9
1961～1965年	1	1.7	0	0.0
1966～1970年	0	0.0	1	1.7
1971～1975年	0	0.0	0	0.0
1976～1980年	0	0.0	0	0.0
1981～1985年	0	0.0	0	0.0
1986～1990年	0	0.0	0	0.0
1991～1995年	0	0.0	0	0.0
1996～2000年	0	0.0	0	0.0
2001～2005年	1	1.7	1	1.7
2006年～	0	0.0	0	0.0
無回答	1	1.7	13	22.4
合計	58	100.0	58	100.0

## 2. 設備状況

### ①問1 ケア形態別の施設数および延べユニット数等

ケア形態別の施設数および延べユニット数等（問1）

ケア形態	施設数	全施設数 に対する 割合(%)	延べユニット数 又は延べ箇所数	施設当たり平均ユニッ ト数又は箇所数
夫婦制	18	31.0	—	—
交替制	39	67.2	—	—
並立制	2	3.4	—	—
小規模グループケア	4	6.9	10	2.50

### ②問2 国庫補助を受けて工事を行った施設数

国庫補助を受けて工事を行った施設数（平成18年4月以降）（問2）

工事の内容	施設数	全施設数に 対する割合 (%)
創設工事	1	0.2
改築・増改築工事	11	2.2
アスベスト除去修繕	1	0.2
その他	2	0.4

※平成18年4月から現在（平成20年12月）までの間で工事が完了したもの。

### ③問3 建物構造と耐震性の状況

建物構造と耐震性の状況（問3）

建物構造	1.新耐震 基準	2.十分な 耐震性	3.耐震補 強済み	4.耐震補 強工事を 予定	5.補強等 の予定無 し	6.耐震診 断未実施	(再掲)補強等未実施数		無回答	総数
							5+6 補強等未実 施	補強等未実 施割合 (%)		
1.鉄筋コンクリート造	104	58	31	12	6	82	88	29.4	6	299
2.鉄骨造	18	9	5	2	1	18	19	33.3	4	57
3.鉄骨鉄筋コンクリート造	4	7	1	0	1	4	5	27.8	1	18
4.コンクリートブロック造	1	0	3	1	3	28	31	86.1	0	36
5.木造	18	3	0	0	3	27	30	47.6	12	63
6.プレハブ又はプレハブ 様の建物	2	1	0	0	0	2	2	28.6	2	7
7.その他	0	0	0	0	0	3	3	100.0	0	3
無回答	2	0	0	1	0	1	1	25.0	0	4
総数	149	78	40	16	14	165	179	36.8	25	487

④問 4(1). 1 施設の敷地面積等の規模

敷地面積等の状況 (問4(1). 1)

	施設数	平均 (㎡)	標準偏差
敷地面積	56	136,720	579,330
建築面積	48	4,106	3,604
延べ床面積	52	4,071	2,127
敷地内の屋外遊技場	41	6,478	3,762

※無回答施設を除いた集計。

敷地面積階級別の施設数 (問4(1). 1)

面積	施設数	構成比 (%)
~2000㎡	0	0.0
2001~4000㎡	0	0.0
4001~6000㎡	1	1.7
6001~8000㎡	0	0.0
8001~10000㎡	0	0.0
10001~12000㎡	0	0.0
12001㎡~	55	94.8
無回答	2	3.4
合計	58	100.0

建築面積階級別の施設数 (問4(1). 1)

面積	施設数	構成比 (%)
~1000㎡	1	1.7
1001~2000㎡	5	8.6
2001~3000㎡	13	22.4
3001~4000㎡	17	29.3
4001㎡~	12	20.7
無回答	10	17.2
合計	58	100.0

延べ床面積階級別の施設数（問4(1).1）

面積	施設数	構成比(%)
～1000㎡	0	0.0
1001～2000㎡	2	3.4
2001～3000㎡	14	24.1
3001～4000㎡	16	27.6
4001～5000㎡	11	19.0
5001㎡～	9	15.5
無回答	6	10.3
合計	58	100.0

敷地内屋外遊技場の面積階級別の施設数（問4(1).1）

面積	施設数	構成比(%)
～500㎡	1	1.7
501～1000㎡	1	1.7
1001～1500㎡	1	1.7
1501～2000㎡	2	3.4
2001～2500㎡	2	3.4
2501～3000㎡	1	1.7
3001㎡～	33	56.9
無回答	17	29.3
合計	58	100.0

⑤問4(1).2 最低基準に定められる設備

最低基準に定められる設備の床面積の状況（問4(1).2）

最低基準に定められる設備	施設数	室数又は箇所数	1室あたり床面積(㎡)	標準偏差
1. 児童用居室	52	882	16.4	5.4
2. 浴室	52	198	10.5	6.9
3. 便所	52	321	9.5	4.3
4. 調理室	50	123	36.2	56.3
5. 静養室	39	120	12.7	7.6
6. 医務室	41	47	30.0	42.6
(再掲) 静養室+医務室	58	167	17.6	26.9

※「医務室」は定員児童数30人以上の施設の場合のみ。

最低基準に定められる設備の必要度の状況 (問4(1).2)

最低基準に定められる設備	1. 必要	2. どちらか といえれば必 要	3. どちらで もない	4. どちらか といえれば不 要	5. 不要	総数
1. 児童用居室	54	0	0	0	0	54
2. 浴室	54	0	0	0	0	54
3. 便所	54	0	0	0	0	54
4. 調理室	50	0	0	0	0	50
5. 静養室	34	4	0	1	0	39
6. 医務室	34	4	2	0	0	40
(再掲) 静養室+医務室	32	2	0	0	0	34

最低基準に定められる共有設備を有する施設数 (問4(1).2)

最低基準に定められる設備	施設数	全施設数 に対する 割合(%)
1. 児童用居室	2	3.4
2. 浴室	2	3.4
3. 便所	2	3.4
4. 調理室	3	5.2
5. 静養室	2	3.4
6. 医務室	2	3.4
(再掲) 静養室+医務室	2	3.4

⑥問4(1).3 その他設備

その他の設備の床面積の状況 (問4(1).3)

その他の設備	施設数	室数又は箇所数	1室あたり床面積 (㎡)	標準偏差
1. 食堂	45	115	80.6	47.0
2. リビングルーム	26	87	61.2	32.9
3. 心理療法室	18	21	23.7	15.4
4. 親子生活訓練室	11	24	43.4	23.5
5. 通所部門	1	2	10.0	0.0
6. 学習棟 (教室棟)	46	434	337.6	710.3
7. 洗濯室	33	104	10.9	9.0
8. 乾燥室	9	26	13.8	11.3
9. プレイルーム	2	3	35.7	17.4
10. サンプルーム	0	0	0.0	0.0

その他の設備 (自由記述分) の床面積の状況 (問4(1).3)

その他の設備 (自由記述分)	施設数	室数又は箇所数	1室あたり床面積 (㎡)	標準偏差
事務室	22	108	30	27
学習室	11	17	50	40
倉庫	11	48	14	9
施設長室	8	9	30	13
相談室	8	19	39	39
体育館	8	8	556	143
集会室	7	10	192	129
その他 (通路、廊下、階段等)	6	36	33	27
宿直室	6	20	13	5
設備 (機械室、ボイラー室等)	6	15	19	12
洗面所	6	13	7	2
会議室	4	4	44	29
図書室	4	4	39	5
書庫	3	5	18	10
調理室	3	9	19	20
総数	149	406	84	317

※自由記述された設備名のうち、主なものを集計した。

その他の設備の必要度の状況（問4(1).3）

その他の設備	1. 必要	2. どちらか といえは必 要	3. どちらで もない	4. どちらか といえは不 要	5. 不要	総数
1. 食堂	43	0	0	0	0	45
2. リビングルーム	23	2	0	0	0	26
3. 心理療法室	14	3	0	0	0	18
4. 親子生活訓練室	10	1	0	0	0	11
5. 通所部門	0	1	0	0	0	1
6. 学習棟（教室棟）	39	0	0	0	0	46
7. 洗濯室	27	0	0	0	0	33
8. 乾燥室	8	0	0	0	0	9
9. プレイルーム	1	1	0	0	0	2
10. サンプルーム	0	0	0	0	0	0

その他の設備（自由記述分）の必要度の状況（問4(1).3）

その他の設備 （自由記述分）	1. 必要	2. どちらか といえは必 要	3. どちらで もない	4. どちらか といえは不 要	5. 不要	総数
事務室	34	6	0	0	0	40
学習室	8	2	0	0	0	11
倉庫	11	1	0	0	0	13
施設長室	9	0	0	0	0	9
相談室	7	0	0	0	0	8
体育館	7	0	0	0	0	8
集会室	7	0	0	0	0	7
その他（通路、廊下、階段等）	8	0	0	0	0	8
宿直室	6	0	0	0	0	6
設備（機械室、ボイラー室等）	8	0	0	0	0	8
洗面所	6	0	0	0	0	6
会議室	4	0	0	0	0	4
図書室	3	0	0	0	0	4
書庫	3	0	0	0	0	3
調理室	4	0	0	0	0	4

※自由記述された設備名のうち、主なものを集計した。

その他の設備の共有設備を有する施設数 (問4(1):3)

その他の設備	施設数	全施設数 に対する 割合 (%)
1. 食堂	1	1.7
2. リビングルーム	1	1.7
3. 心理療法室	0	0.0
4. 親子生活訓練室	0	0.0
5. 通所部門	0	0.0
6. 学習棟 (教室棟)	0	0.0
7. 洗濯室	0	0.0
8. 乾燥室	0	0.0
9. プレイルーム	0	0.0
10. サンプルーム	0	0.0

その他の設備 (自由記述分) の共有設備を有する施設数 (問4(1):3)

その他の設備 (自由記述分)	施設数	全施設数 に対する 割合 (%)
自活訓練室	1	1.7

※共有設備を有すると回答があった具体的名称のみを表記した。

⑦問4(2) 通所部門における設備

通所部門を有している施設の床面積の状況 (問4(2))

通所部門の内訳	施設数	室数又は 箇所数	1室あたり 床面積 (㎡)	標準偏差
ロッカー室	1	2	10	0
相談室	1	4	14	0
総数	2	6	11	2

通所部門を有している施設の必要度の状況 (問4(2))

通所部門の内訳	1. 必要	2. どちらか といえば必要	3. どちらで もない	4. どちらか といえば不要	5. 不要	総数
ロッカー室	0	2	0	0	0	2
相談室	1	0	0	0	0	1



通所部門を有している施設の共有設備を有する施設数（問4(2)）

通所部門の内訳	施設数	全施設数 に対する 割合(%)
ロッカー室	0	0.0
相談室	1	1.7

⑧問4(3).1 所管先別の学習棟（教室棟）を有する施設

所管先別の学習棟（教室棟）を有する施設数（問4(3).1）

所管先	施設数	全施設数 に対する 割合(%)
1.児童自立支援施設	40	69.0
2.学校	4	6.9
3.その他	0	0.0
無回答	14	24.1
合計	58	100.0

⑨問4(3).2 学習棟における設備

学習棟（教室棟）を有している施設の床面積の状況（問4(3).2）

学習棟（教室棟）の内訳	施設数	室数又は 箇所数	1室あたり 床面積 (㎡)	標準偏差
教室	41	227	38	16
音楽室	35	37	54	20
理科教室	32	40	38	16
学習室	27	48	44	33
図書室	27	27	38	21
便所	25	80	16	8
医務室	23	23	21	7
事務室	16	26	66	41
相談室	15	20	18	8
家庭科室	14	15	44	14
会議室	14	14	50	19
施設長室	14	15	28	7
美術室	13	15	36	11
教材準備室	11	13	18	8
総数	417	741	45	59

※自由記述された室もしくは設備名のうち、主なものを集計した。

学習棟（教室棟）を有している施設の必要度の状況（問4(3).2）

学習棟（教室棟）の内訳	1.必要	2.どちらか といえは必要	3.どちらで もない	4.どちらか といえは不要	5.不要	総数
教室	54	0	0	0	0	56
音楽室	32	2	0	0	0	36
理科教室	34	2	1	0	0	39
学習室	36	2	3	0	0	43
図書室	25	1	0	0	0	27
便所	28	0	0	0	0	34
医務室	23	0	0	0	0	23
事務室	22	0	0	0	0	23
相談室	16	1	0	0	0	18
家庭科室	13	0	0	0	0	14
会議室	13	0	0	0	0	14
施設長室	13	0	0	0	0	14
美術室	13	0	1	0	0	14
教材準備室	11	0	0	0	0	13

※自由記述された室もしくは設備名のうち、主なものを集計した。

- ・学習棟（教室棟）における設備を共有する施設数

※設備を共有する施設は無かった。

⑩問5 各居室における面積、定員、在籍児童数等の状況

居室における居室面積、定員数、在籍児童数など（問5）

ケア形態	施設数	1室当り居室面積		1室当り居室定員数		1室当り在籍児童数		居室定員数当り居室面積	
		平均 (m <sup>2</sup> /室)	標準偏差	平均 (人/室)	標準偏差	平均 (人/室)	標準偏差	平均 (m <sup>2</sup> /人)	標準偏差
夫婦制、交替制、並立制	55	37.8	59.7	5.2	5.0	3.5	3.4	6.4	3.6
小規模グループケア	2	56.2	2.7	12.0	0.0	6.2	1.3	4.7	0.2

※居室面積には居室内の専用部分（トイレ・浴室等）は含まれていない。

⑪問6 児童の部屋割り方法の考え方について

児童の部屋割り方法の考え方〔年齢について〕（問6.1）

年齢について	施設数	構成比(%)
1. 同年齢層が同室になることを基本	1	1.7
2. 異なる年齢層が同室になることを基本	5	8.6
3. 1と2を組み合わせることを基本	10	17.2
4. 特にルールを設けていない	38	65.5
無回答	4	6.9
総数	58	100.0

児童の部屋割り方法の考え方〔性別について〕（問6.2）

性別について	施設数	構成比(%)
1. 全員男女別の部屋割りを基本	42	72.4
2. ある程度の年齢から男女別の部屋割りを基本	1	1.7
3. 特にルールを設けていない	5	8.6
無回答	10	17.2
総数	58	100.0

児童の部屋割り方法の考え方〔男女別の部屋割りをを行う年齢〕（問6.2）

	施設数	平均(歳)	標準偏差
児童の部屋割り方法の考え方	1	12	-

※「ある程度の年齢から男女別の部屋割り」と回答した施設（無回答除く）。

児童の部屋割り方法の考え方〔1室あたり人数について〕（問6.3）

1室あたりの人数について	施設数	構成比(%)
1. 中学生以上は個室	0	0.0
2. 高校生以上は個室	0	0.0
3. 特にルールを設けていない	31	53.4
4. 個室は考えていない	17	29.3
無回答	10	17.2
総数	58	100.0

## VI. 母子生活支援施設調査結果（平成20年12月1日現在）

### 1. 施設の概要について

#### ①設置主体別・運営主体別施設数

設置主体別・運営主体別施設数

	設置主体		運営主体	
	施設数	構成比(%)	施設数	構成比(%)
1. 都道府県	10	4.1	1	0.4
2. 市町村	124	51.5	61	25.3
3. 社会福祉法人	102	42.3	164	68.0
4. 財団法人	2	0.8	4	1.7
5. その他	3	1.2	10	4.1
無回答	0	0.0	1	0.4
総数	241	100.0	241	100.0

#### ②指定管理者制度

指定管理者制度導入施設数

	施設数	全施設数に対する割合(%)
1. 導入済み	66	27.4
2. 導入予定	4	1.7

指定管理者制度導入済み施設の指定期間

	施設数	平均(年)	標準偏差
指定期間	66	4.3	1.1

指定管理者制度導入済み施設の指定前の受託状況

	施設数	構成比(%)
1. 受託していた	42	72.4
2. 受託していなかった	16	27.6
総数	58	100.0

※指定管理者制度導入済み施設のうち、受託状況に8施設が無回答であった。

③施設認可定員、暫定定員

施設の認可定員数および暫定定員数

	施設数	平均定員数 (人)	標準偏差
認可定員	241	20.7	10.0
平成20年度の暫定定員	145	15.0	8.6

※暫定定員は無回答施設を除いた集計。

④設立年別・認可年別施設数

設立年別・認可年別施設数

	施設設立年		施設認可年	
	施設数	構成比(%)	施設数	構成比(%)
～1945年	34	14.1	6	2.5
1946～1950年	54	22.4	65	27.0
1951～1955年	56	23.2	69	28.6
1956～1960年	11	4.6	18	7.5
1961～1965年	6	2.5	12	5.0
1966～1970年	13	5.4	11	4.6
1971～1975年	13	5.4	12	5.0
1976～1980年	10	4.1	10	4.1
1981～1985年	11	4.6	6	2.5
1986～1990年	5	2.1	4	1.7
1991～1995年	5	2.1	3	1.2
1996～2000年	3	1.2	4	1.7
2001～2005年	11	4.6	10	4.1
2006年～	4	1.7	5	2.1
無回答	5	2.1	6	2.5
合計	241	100.0	241	100.0

## 2. 設備状況

### ①問1 ケア形態別の施設数および延べユニット数等

#### 小規模分園型（サテライト型）母子生活支援施設の施設数（問1）

	施設数	全施設数 に対する 割合(%)
小規模分園型 （サテライト型） 母子生活支援施設 有	11	4.6
小規模分園型 （サテライト型） 母子生活支援施設 無	214	88.8
無回答	16	6.6
総数	241	100.0

### ②問2 国庫補助を受けて工事を行った施設数

#### 国庫補助を受けて工事を行った施設数（平成18年4月以降）（問2）

工事の内容	本園		小規模分園型 （サテライト型） 母子生活支援施設	
	施設数	全施設数 に対する 割合(%)	施設数	全施設数 に対する 割合(%)
創設工事	4	0.8	1	0.2
改築・増改築工事	9	1.8	0	0.0
アスベスト除去修繕	2	0.4	0	0.0
その他	11	2.2	0	0.0

※平成18年4月から現在（平成20年12月）までの間で工事が完了したもの。

### ③問3 建物構造と耐震性の状況

建物構造と耐震性の状況（問3）

<本園>

建物構造	1.新耐震基準	2.十分な耐震性	3.耐震補強済み	4.耐震補強工事を予定	5.補強等の予定無し	6.耐震診断未実施	(再掲)補強等未実施数		無回答	総数
							5+6補強等未実施	補強等未実施割合(%)		
1.鉄筋コンクリート造	121	49	9	8	15	77	92	32.2	7	286
2.鉄骨造	9	0	0	0	1	8	9	50.0	0	18
3.鉄骨鉄筋コンクリート造	4	1	1	3	2	7	9	50.0	0	18
4.コンクリートブロック造	0	5	1	0	1	15	16	66.7	2	24
5.木造	7	0	0	0	3	20	23	71.9	2	32
6.プレハブ又はプレハブ様の建物	1	0	0	0	0	2	2	66.7	0	3
7.その他	0	0	0	0	0	5	5	100.0	0	5
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0.0	1	1
総数	142	55	11	11	22	134	156	40.3	12	387

<小規模分園型（サテライト型）母子生活支援施設>

建物構造	1.新耐震基準	2.十分な耐震性	3.耐震補強済み	4.耐震補強工事を予定	5.補強等の予定無し	6.耐震診断未実施	(再掲)補強等未実施数		無回答	総数
							5+6補強等未実施	補強等未実施割合(%)		
1.鉄筋コンクリート造	8	0	0	0	0	2	2	20.0	0	10
2.鉄骨造	0	0	0	0	0	6	6	50.0	6	12
3.鉄骨鉄筋コンクリート造	1	0	0	0	0	0	0	0.0	0	1
4.コンクリートブロック造	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0
5.木造	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0
6.プレハブ又はプレハブ様の建物	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0
7.その他	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0.0	1	1
総数	9	0	0	0	0	8	8	33.3	7	24

「小規模分園型（サテライト型）母子生活支援施設」部分の建物等の所有状況（問3）

	建物等数	構成比(%)
1.賃貸施設	14	58.3
2.貴法人による新たな整備 (所有施設)	0	0.0
3.既存住宅等の買取 (所有施設)	0	0.0
無回答	10	41.7
総数	24	100.0



④問 4.1 施設の敷地面積等の規模<「本園」部分>

「本園」部分における敷地面積等の状況 (問4.1)

	施設数	平均 (㎡)	標準偏差
敷地面積	231	2,798	14,736
建築面積	215	1,018	4,333
延べ床面積	218	2,100	9,202
敷地内の屋外遊技場	93	962	4,752

※無回答施設を除いた集計。

「本園」部分における敷地面積階級別の施設数 (問4.1)

面積	施設数	構成比 (%)
~2000㎡	161	66.8
2001~4000㎡	57	23.7
4001~6000㎡	10	4.1
6001~8000㎡	1	0.4
8001~10000㎡	0	0.0
10001~12000㎡	0	0.0
12001㎡~	2	0.8
無回答	10	4.1
合計	241	100.0

「本園」部分における建築面積階級別の施設数 (問4.1)

面積	施設数	構成比 (%)
~1000㎡	176	73.0
1001~2000㎡	35	14.5
2001~3000㎡	2	0.8
3001~4000㎡	0	0.0
4001㎡~	2	0.8
無回答	26	10.8
合計	241	100.0

「本園」部分における延べ床面積階級別の施設数（問4.1）

面積	施設数	構成比(%)
～1000㎡	75	31.1
1001～2000㎡	122	50.6
2001～3000㎡	15	6.2
3001～4000㎡	3	1.2
4001～5000㎡	1	0.4
5001㎡～	2	0.8
無回答	23	9.5
合計	241	100.0

「本園」部分における敷地内屋外遊技場の面積階級別の施設数（問4.1）

面積	施設数	構成比(%)
～500㎡	59	24.5
501～1000㎡	26	10.8
1001～1500㎡	5	2.1
1501～2000㎡	2	0.8
2001～2500㎡	0	0.0
2501～3000㎡	0	0.0
3001㎡～	1	0.4
無回答	148	61.4
合計	241	100.0

⑤問 4.2 最低基準に定められる設備<「本園」部分>

「本園」部分における最低基準に定められる設備の床面積の状況 (問4.2)

最低基準に定められる設備	施設数	室数又は箇所数	1室あたり床面積(m <sup>2</sup> )	標準偏差
1. 母子室	226	4,508	27.5	42.7
2. 集会・学習室	229	325	46.9	24.5
3. 調理場	105	127	13.9	12.2
4. 浴室	148	257	11.1	9.0
5. 便所	180	478	8.0	6.5
6. 静養室	165	166	15.2	7.6
7. 医務室	40	40	14.2	12.0
(再掲) 静養室+医務室	241	206	15.0	7.3
8. 保育室	123	131	36.7	25.7

※「医務室」は定員児童数30人以上の施設の場合のみ。

「本園」部分における最低基準に定められる設備の必要度の状況 (問4.2)

最低基準に定められる設備	1. 必要	2. どちらかといえば必要	3. どちらでもない	4. どちらかといえば不要	5. 不要	総数
1. 母子室	207	4	0	0	3	214
2. 集会・学習室	205	8	0	0	2	215
3. 調理場	86	11	2	1	0	100
4. 浴室	131	9	3	3	1	147
5. 便所	178	5	0	0	1	184
6. 静養室	128	19	2	4	0	153
7. 医務室	31	3	2	1	1	38
(再掲) 静養室+医務室	21	3	0	1	0	25
8. 保育室	117	2	1	0	1	121

「本園」部分における最低基準に定められる共有設備を有する施設数（問4.2）

最低基準に定められる設備	施設数	全施設数 に対する 割合(%)
1. 母子室	2	0.8
2. 集会・学習室	45	18.7
3. 調理場	12	5.0
4. 浴室	32	13.3
5. 便所	39	16.2
6. 静養室	28	11.6
7. 医務室	13	5.4
(再掲) 静養室+医務室	34	14.1
8. 保育室	19	7.9

⑥問 4.3 その他設備<「本園」部分>

「本園」部分におけるその他の設備の床面積の状況（問4.3）

その他の設備	施設数	室数又は 箇所数	1室あたり 床面積 (㎡)	標準偏差
1. 食堂	6	6	22.6	7.3
2. リビングルーム	4	5	23.2	15.2
3. ショートステイ室	19	23	32.9	15.5
4. 心理療法室	49	52	15.9	8.1
5. 病児病後児保育室	11	11	19.1	10.7
6. 母子家庭子育て支援室	5	6	18.8	10.4
7. 緊急保護（母子）室	104	170	26.9	9.3
8. 事務室	223	229	33.0	16.3
9. 休憩室	32	32	18.4	9.4
10. 職員更衣室	63	77	10.3	8.1

「本園」部分におけるその他の設備（自由記述分）の床面積の状況（問4.3）

その他の設備 （自由記述分）	施設数	室数又は 箇所数	1室あたり 床面積 （㎡）	標準偏差
相談室	54	75	12.9	5.9
倉庫	50	203	12.4	8.1
宿直室	48	49	19.0	7.6
事務室	41	51	22.7	18.2
洗濯室	31	73	10.2	5.9
その他（通路、廊下、階段等）	23	64	28.9	38.4
応接室	13	13	14.9	5.4
会議室	13	13	22.5	6.6
設備（機械室、ボイラー室等）	11	26	9.0	6.0
総数	369	694	19.0	23.5

※自由記述された設備名のうち、主なものを集計した。

「本園」部分におけるその他の設備の必要度の状況（問4.3）

その他の設備	1. 必要	2. どちらか といえれば必 要	3. どちらで もない	4. どちらか といえれば不 要	5. 不要	総数
1. 食堂	4	1	1	0	0	6
2. リビングルーム	2	1	0	0	0	4
3. ショートステイ室	16	1	0	0	1	19
4. 心理療法室	44	0	0	0	0	49
5. 病児病後児保育室	10	0	0	0	0	11
6. 母子家庭子育て支援室	3	2	0	0	0	5
7. 緊急保護（母子）室	93	4	0	0	1	104
8. 事務室	197	1	0	0	2	223
9. 休憩室	30	1	0	0	0	32
10. 職員更衣室	51	7	1	0	1	63

「本園」部分におけるその他の設備（自由記述分）の必要度の状況（問4.3）

その他の設備 （自由記述分）	1. 必要	2. どちらか といえは必 要	3. どちらで もない	4. どちらか といえは不 要	5. 不要	総数
相談室	47	3	0	0	0	55
倉庫	56	1	0	0	0	60
宿直室	45	1	0	0	1	48
事務室	38	2	2	0	1	46
洗濯室	23	7	1	0	0	33
その他（通路、廊下、階段等）	30	4	0	0	0	36
応接室	9	2	0	0	0	13
会議室	9	2	1	0	0	13
設備（機械室、ボイラー室等）	336	38	4	2	2	408

※自由記述された設備名のうち、主なものを集計した。

「本園」部分におけるその他の設備の共有設備を有する施設数（問4.3）

その他の設備	施設数	全施設数 に対する 割合(%)
1. 食堂	2	0.8
2. リビングルーム	1	0.4
3. ショートステイ室	2	0.8
4. 心理療法室	8	3.3
5. 病児病後児保育室	4	1.7
6. 母子家庭子育て支援室	0	0.0
7. 緊急保護（母子）室	9	3.7
8. 事務室	18	7.5
9. 休憩室	2	0.8
10. 職員更衣室	6	2.5

「本園」部分におけるその他の設備（自由記述分）の共有設備を有する施設数（問4.3）

その他の設備 (自由記述分)	施設数	全施設数 に対する 割合(%)
相談室	5	2.1
倉庫	3	1.2
宿直室	2	0.8
事務室	3	1.2
洗濯室	8	3.3
その他(通路、廊下、階段等)	13	5.4
応接室	1	0.4
会議室	1	0.4
設備(機械室、ボイラー室等)	3	1.2

※自由記述された設備名のうち、主なものを集計した。

⑦問 4.4 施設の敷地面積や基本設備等の状況

<「小規模分園型（サテライト型）母子生活支援施設」部分>

「小規模分園型（サテライト型）母子生活支援施設」部分における敷地面積や基本設備等の状況（問4.4）

基本的な設備等	施設数	分園数	平均	標準偏差
敷地面積 (㎡)	10	10	3,440	8,371
建築面積 (㎡)	9	9	378	228
延べ床面積 (㎡)	7	7	696	639
母子室 (㎡)	11	11	196	146
台所 (㎡)	2	2	15	13
浴室 (ヶ所)	3	3	2	1
便所 (ヶ所)	4	4	9	12

※無回答施設を除いた集計。

※台所、浴室、便所は母子室内のものを除く。

「小規模分園型（サテライト型）母子生活支援施設」部分における敷地面積階級別の分園数（問4.4）

面積	分園数	構成比(%)
～250㎡	2	0.8
251～500㎡	3	1.2
501～750㎡	4	1.7
751～1000㎡	0	0.0
1001～㎡	1	0.4
無回答	231	95.9
合計	241	100.0

「小規模分園型（サテライト型）母子生活支援施設」部分における建築面積階級別の分園数（問4.4）

面積	分園数	構成比(%)
～200㎡	2	0.8
201～400㎡	4	1.7
401～600㎡	1	0.4
601～800㎡	2	0.8
無回答	232	96.3
合計	241	100.0

「小規模分園型（サテライト型）母子生活支援施設」部分における延べ床面積階級別の分園数（問4.4）

面積	分園数	構成比(%)
～200㎡	1	0.4
201～400㎡	1	0.4
401～600㎡	2	0.8
601～800㎡	1	0.4
801～1000㎡	1	0.4
1001～㎡	1	0.4
無回答	234	97.1
合計	241	100.0

「小規模分園型（サテライト型）母子生活支援施設」部分におけるその他の設備の床面積の状況（問4.4）

その他の設備	施設数	分園数	室数又は箇所数	1室あたり床面積(㎡)	標準偏差
1. 食堂	0	0	0	0	0
2. リビングルーム	1	1	2	43.5	0.0

「小規模分園型（サテライト型）母子生活支援施設」部分における  
その他の設備（自由記述分）の床面積の状況（問4.4）

その他の設備 （自由記述分）	施設数	分園数	室数又は 箇所数	1室あたり 床面積 （㎡）	標準偏差
事務室	6	6	6	26.0	6.1
学習室	2	2	2	42.1	3.0
集会室	1	1	1	46.0	0.0
倉庫	1	1	4	5.9	0.0
乳幼児室	1	1	1	42.3	0.0



⑧問5 各居室における面積、部屋の数、居室設備等の状況

居室における居室面積、定員数、入所者数など（問5）

ケア形態	施設数	1室当り居室面積		1室当り部屋の数		1室当り居室定員数		1室当り入所者数		居室定員数当り居室面積	
		平均 (m <sup>2</sup> /室)	標準偏差	平均 (人/室)	標準偏差	平均 (人/室)	標準偏差	平均 (人/室)	標準偏差	平均 (m <sup>2</sup> /人)	標準偏差
本園（大舎、中舎、小舎）	225	29.1	17.4	2.0	0.7	4.0	1.3	2.6	0.9	7.5	4.5
小規模分園型 （サテライト型） 母子生活支援施設	9	42.8	7.8	3.2	2.4	4.5	0.5	3.1	3.7	8.8	1.7

※居室面積には居室内の専用部分（トイレ・浴室等）は含まれていない。

居室設備（問5）

居室設備	本園		小規模分園型 （サテライト型） 母子生活支援施設	
	居室数	構成比(%)	居室数	構成比(%)
1.台所のみ	620	17.6	1	2.2
2.浴室のみ	0	0.0	0	0.0
3.便所のみ	9	0.3	0	0.0
4.台所と浴室	0	0.0	0	0.0
5.台所と便所	900	25.6	0	0.0
6.浴室と便所	19	0.5	0	0.0
7.台所と浴室と便所	1,855	52.7	44	97.8
8.いずれも設置なし	27	0.8	0	0.0
無回答	89	2.5	0	0.0
総数	3,519	100.0	45	100.0

母親の年齢区分（問5）

母親の年齢区分	本園		小規模分園型 （サテライト型） 母子生活支援施設	
	居室数	構成比(%)	居室数	構成比(%)
1.20歳未満	37	1.1	0	0.0
2.20～29歳	684	19.4	9	20.0
3.30～39歳	1,675	47.6	19	42.2
4.40～49歳	929	26.4	8	17.8
5.50～59歳	133	3.8	1	2.2
6.60歳以上	8	0.2	0	0.0
無回答	53	1.5	8	17.8
総数	3,519	100.0	45	100.0

